

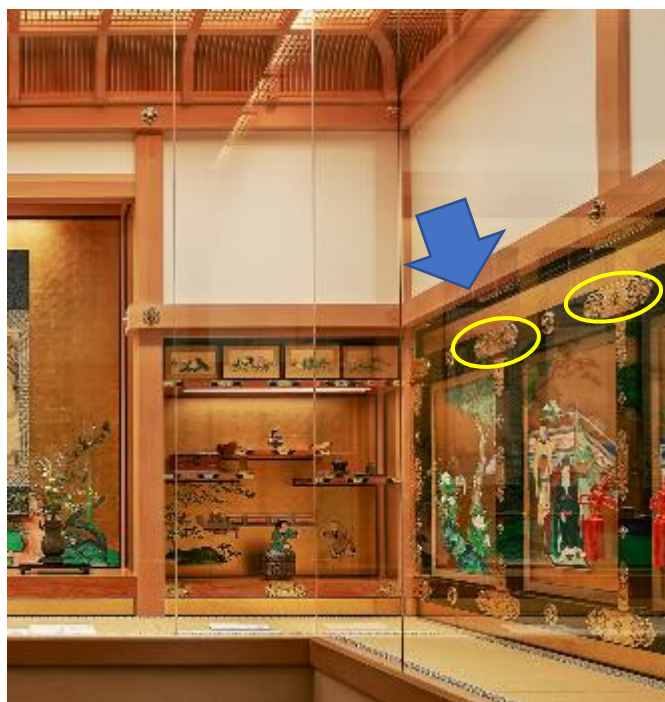
尾張徳川の足跡を訪ねて 番外編 15～伝二之丸御殿釘隠～

名古屋城西の丸御蔵城宝館で開催荒れている特別展「黄金をまとう鯨」に、伝二之丸御殿 釘隠 が出品されています。



二之丸御殿は実際に藩主が長く使われたところですが、今は、跡形もありません。徳川美術館に再現されている書

院の一部などから想像するのみです。再現されている書院の写真を見ると、確かに似たモノはありますが…。



再現された二之丸御殿書院の一部
徳川美術館 HP より

葵紋、四葉紋、菊花紋が配され、金部分は毛彫りで細部が描かれています。葵紋は古式の特徴をもつのだそうです。